

未来へ紡ぐ児童教育学

目白大学人間学部児童教育学科 編

全面改訂された学習指導要領を踏まえ、激変する教育界において次世代の「児童教育のスペシャリスト」を育成するための処方箋。

新学習指導要領で示された「アクティブ・ラーニング」、そして「主体的、対話的で深い学び」。本書は、それらを実際の教育現場でどのように実現していくのか、「児童教育学」という新しい教育の枠組みを提唱する目白大学人間学部児童教育学科が豊富な具体的実践例とともに考察していく一冊です。

◆目次



第Ⅰ部 児童教育学科の研究力

- グローバル時代の児童教育学の視座と構造●田尻 信壹
- 小学校学習指導要領と児童教育学科のカリキュラム●中山 博夫
- 中学校学習指導要領の変遷に関する一考察●澤井史郎
- 積極的生徒指導と消極的生徒指導について●山本 礼二
- インクルーシブ教育の実現に向けて●渡邊 はるか
- 斎藤喜博の追い求めた授業●中山 博夫
- データを学ぶ、データに学ぶ●藤谷 哲
- 「考え、議論する道徳」に向けての授業改革●田尻 信壹
- 国語教育をめぐる公共性の課題と多言語多文化教材の可能性●横田 和子
- 教科「国語」に於ける昔話考●眞瀬 敦子 ほか

第Ⅱ部 児童教育学科の記録

- 学生の可能性を引き出す児童教育学科の教育力●小林 恭子
- 目白大学人間学部児童教育学科の歩み●中山 博夫

◆編者紹介

目白大学人間学部児童教育学科

2009年創設。「発達と支援」「多文化共生」「感性と表現」「教育現場と実践」「学校教育」という5系列から児童教育にアプローチし、「現場力」を鍛えることを重視し「児童教育のスペシャリスト」を育成する。国際機関、児童心理、小学校教育など多様な分野で活躍中の研究者が実践に即した指導を行うとともに、年間を通して、ボランティア活動、野外活動、介護活動など多彩な実習を実施している。また、保護者対応や国際理解教育といった今日的テーマを扱う科目も豊富に設け、「実践力の高い指導者」を育てている。

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 Tel 052-915-5211 Fax 052-915-5019
	冊	目白大学人間学部児童教育学科 [著] 未来へ紡ぐ児童教育学 300頁 / A5版 / ソフトカバー 定価 2,315円 (税別) ISBN 978-4-86487-923-1 C3037
ご注文は、JRCへ FAX03-3294-2177 (TEL:03-5283-2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。